



2019年11月12日

各 位

上場会社名 理研計器株式会社
 代表者 代表取締役社長 小林 久悦
 (コード番号 7734)
 問合せ先責任者 執行役員 経理部長 新居田 卓史
 (TEL 03-3966-1128)

第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2019年5月10日に公表いたしました2020年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

2020年3月期第2四半期連結累計期間業績予想数値と実績値との差異(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,200	2,650	2,600	1,700	73.11
実績値(B)	16,118	3,167	3,262	2,371	101.99
増減額(B-A)	918	517	662	671	
増減率(%)	6.0	19.5	25.5	39.5	
(ご参考)前期第2四半期実績(2019年3月期第2四半期)	15,633	3,070	3,390	2,681	115.32

2020年3月期第2四半期個別累計期間業績予想数値と実績値との差異(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業収益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,280	1,940	2,000	1,400	60.21
実績値(B)	14,187	2,406	2,427	1,883	80.99
増減額(B-A)	907	466	427	483	
増減率(%)	6.8	24.1	21.4	34.5	
(ご参考)前期第2四半期実績(2019年3月期第2四半期)	13,925	2,296	2,573	1,790	77.01

差異の理由

売上高、営業利益、経常利益につきましては、当社グループの主要顧客である半導体業界の設備投資に先送りが見込まれておりましたが、幅広い業界からの引き合いがある当社製品・サービスの強みを活かし、需要を着実に成果に結び付けた結果、予想を上回ることとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記に加え、繰延税金資産の回収可能性を判断する際の企業分類について、分類2から分類1へと変更することが妥当となり、スケジューリング不能な将来減算一時差異に係る繰延税金資産を追加計上したこと等により税金費用の計上額が減少し、大幅に予想を上回ることとなりました。

なお、2020年3月期通期の業績予想につきましては、現時点において慎重に見極める必要があることから、前回発表の公表予想値を据え置いております。

今後、公表数値に修正が必要と判断した場合には速やかに公表いたします。

以上